



六中だより



令和7年度第12号

(令和8年3月23日発行)

文京区立第六中学校

校長 田中 繁広

六中ホームページ
QRコード



【教育目標】○責任を重んじる ○学習に励む ○健康なからだをつくる ○美しい生活を求める

第77回卒業式が挙行されました

令和8年3月19日(木)、第77回卒業式が、多くの保護者、御来賓の皆様をお迎えして盛大に執り行われました。114名の卒業生の立派な姿は、在校生を含め多くの人たちの目に焼き付いたことでしょう。卒業証書が授与されたのち、卒業生の合唱曲「群青」と、在校生との式歌「旅立ちの日に」が響き渡る際は会場全体が感動の空気に包まれました。卒業生の素晴らしい姿、振る舞いから、在校生が多くのことを感じ、学び、第六中学校のよき伝統を受け継ぎ、発展していってくれることを期待します。



送る言葉

在校生代表 ** ** * ** さん

桜の蕾も膨らみ始め、新しい季節の息吹を感じる頃となりました。本日、この佳き日に、新しい道へと旅立たれる三年生の皆様、ご卒業おめでとうございます。皆様の新たな門出を、在校生一同、心よりお祝い申し上げます。

三年生の皆様は、どのような時でも下級生の模範となり、部活や委員会、行事といった様々な場面で、私たちに引っ張ってくださいました。

三年生の皆様との思い出を振り返ると、運動会や学習発表会といった行事での最上級生としての振る舞い、全力を出し切る頼もしい背中が思い出されます。

運動会では、競技での活躍や、クラスの団結は勿論、競い合いながらも、最後には他のクラスと称えあう、まさにお互いを高めあう関係・雰囲気、下級生に身をもって示してくださいました。三年生の皆様が一、二年生を先導してくださり、学年の垣根を越えたクラスごとの全力の応援は忘れることのできない大切な思い出です。どのような場でも、自ら積極的に下級生に関わり、巻き込んで一つの方向へ一致団結する雰囲気を作り出すことのできる三年生の皆様は、私たちの憧れです。そんな皆様がいてくださったおかげで、私たち一、二年生もここまで成長することが出来ました。本当にありがとうございました。

次は私たちが、三年生の皆様からバトンを受け継ぎ、精一杯 六中を盛り上げ、下級生を引っ張って参ります。

哲学者であり、医者でもあったアルベルト・シュバイツァーは次のような言葉を残しています。「幸せというものは、人に分け与えることで二倍になる」という言葉です。三年生の皆様は様々な場面で私たち一、二年生の心を揺さぶり、感動を分け与えてくださいました。新しい道へと進まれるこれからも、周囲を明るく照らし、希望や感動を与え、ご自身とその周りまで幸せで満たされるような、実り豊かな人生を歩まれますよう、心よりお祈り申し上げます。

最後になりますが、卒業生の皆様のご健闘とご活躍、そしてご多幸を祈念し、贈る言葉とさせていただきます。

卒業生の言葉

卒業生代表 ** ** さん
** * さん
** ** さん



春を告げる桜の花がいままさに開こうとしている今日、私たちは第六中学校の卒業の日を迎えました。2023年四月七日の入学から千七十七日経ちました。入学式の日々の緊張感は、今でも昨日のここのように覚えています。気がつけばあの日から、三年という長い時間が経っていました。

校庭全体が熱気に包まれ、全力で駆けて、跳んで、叫んだ運動会。心を重ね、音を重ね、最高のハーモニーを響かせた学習発表会。うまくいかないことやぶつかったこともあったけれど、学年全員で共に乗り切って、それぞれの力に変えていきました。短い時間の中でも、友達とたくさん笑って、話が弾んだ休み時間。先生から興味深いことを学び、仲間から新たな気づきをもらえた、日々の授業。そして、私たちの前に立ちはだかった受験という大きな壁。不安で押しつぶされそうな時も、隣を見れば、前を向き頑張る仲間がいました。いつでも私たちを信じて応援してくれる家族、そして先生方がいました。だからこそ私たち一人一人は目標に向かって努力することができたのです。

在校生の皆さん。かけがえのない六中の仲間である「あなたたち」がいたからこそ、私たちは、先輩として成長することができました。笑顔で「先輩」と話しかけてくれたことがとても嬉しかったです。また、みなさんの頑張る姿は、私たちの背中を押してくれました。ありがとう。この先は楽しいことばかりではなく、逃げ出したくなることや、泣きたくなることもあるでしょう。それでも、支え合える仲間と居場所があれば、きっと、何度でも挑戦できます。第六中学校の伝統は、「仲間を大切に作る心」です。みなさんも、心の支えとなる人や場所を大切に、その両手で、温かさ喜びで満ちた第六中学校を作ってください。私たちは、みなさんのことを心から信じています。

先生方。私たちは、先生方から多くのことを学び、大きく成長することができました。未熟だった私たちを温かく見守り、時には厳しい言葉をかけながらも、愛情をもって最後まで信じてくださり、ありがとうございました。

そして、家族。ともに悩み、寄り添い、何よりも一番に私たちのことを考えてくれました。喧嘩することも、素直になれない時もあるけれど、心の中は感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとう。これからも、よろしくお願ひします。

最後に、三学年の仲間たち。みんながいたからこそ生まれた思い出が、今、あふれるほどよみがえり、今日という日をこんなにも誇らしく迎えることができました。うれしい気持ちも、悲しい気持ちも分け合いながら、ともに歩んでくれて、本当にありがとう。

私たちは、今日、第六中学校から旅立ちます。毎日のように会っていた仲間とも、今日でお別れです。この三年間で、自分らしい花をたくさん咲かせることができました。明日からは、今まで育ててきた大きな翼で、広い空へ羽ばたいていきます。これから歩む未来に、無限の可能性を信じて。

卒業式フォト

当日の温かな雰囲気を感じていただければ幸いです。



【式直前の朝】



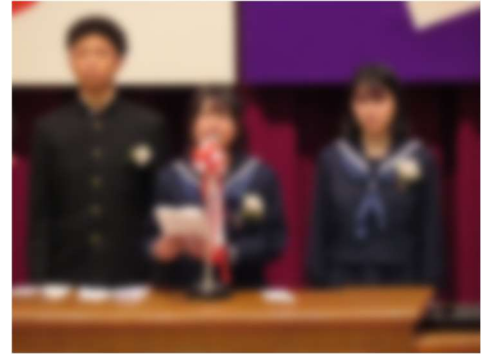
【卒業生入場】



【卒業証書授与】



【送る言葉】



【卒業生の言葉】



【卒業生合唱「群青」】



【式歌「旅立ちの日に」】



【校歌斉唱】



【祝電・祝いのお言葉】



【見送り】



【下級生からの祝いメッセージ】

多数の保護者、ご来賓の皆様にご来校いただき、また、盛大にお祝いいただき、ありがとうございました。



WBC観戦が行われました



文京区から区内小・中学校を対象に、3月6日（金）開催の2026 ワールド・ベースボール・クラシック「オーストラリア対チェコ」戦の観戦の機会をいただき、本校では全校生徒で観戦しました。当日は世界レベルの大会での素晴らしいプレーを目の当たりできる良い経験になりました。審判の判定に異議がある場合にプレーのビデオ判定を要求できる「チャレンジ」や、迫力あるホームランの様子も目にすることができました。



六中生の活躍

部活動や校外での六中生の活躍について紹介します。

○ 第75回東京都公立学校美術展覧会出品者

<国語科>

学年	氏名	作品名
3	** ** ** *	書写「雄大な自然」



<美術科>

学年	氏名	作品名
3	** ** ** *	シルバースクラッチ 「五重塔と鷹」
1	** ** ** *	プッシュステンド 「ゆうやけこやけ」

<技術科>

学年	氏名	作品名
3	** ** ** *	鑄造ストラップ
3	** ** ** ** *	鑄造ストラップ
3	** ** ** *	鑄造ストラップ
3	** ** ** *	鑄造ストラップ
3	* ** *	鑄造ストラップ
3	** ** ** *	鑄造ストラップ

<家庭科>

学年	氏名	作品名
3	** ** ** *	幼児おもちゃ
3	** ** ** ** *	幼児おもちゃ
3	** ** ** *	幼児おもちゃ
3	** ** ** ** *	幼児おもちゃ
3	** ** ** *	幼児おもちゃ
2	** ** ** *	エコバッグ

今年度も、第六中学校の教育活動にご理解、ご協力いただきありがとうございました。
来年度も生徒たちのさらなる成長のために、教職員一同チャレンジを続けてまいります。
引き続き、温かいご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

